

	<h1 style="text-align: center;">進取の気概</h1> <p style="text-align: center;">(校長室だより)</p>	<p style="text-align: center;">有田市立箕島中学校</p> <p style="text-align: center;">自主 友愛 剛健</p>	<p style="text-align: center;">R3・6・16</p> <p style="text-align: center;">No.14</p>
---	--	--	---

「^{もろは}諸刃の^{つるぎ}剣」という言葉があります。

諸刃の剣の「剣」は、両方に刃がついている剣をイメージするとわかりやすいと思います。この諸刃の剣は、相手を切ろうとして振り上げると、自分をも傷つける恐れもあります。このことから、「諸刃の剣」は一方では非常に役に立つが、他方では大きな害を与える危険もあるものたどえとして用いられる言葉です。



＜諸刃の剣を使った例文＞

原子力は便利な力ではあるが、事故の危険性もあるため諸刃の剣だ。
「痛みを伴う改革」はまさに諸刃の剣だ。

科学技術が発展し、スマホで誰とでもすぐにつながることができ、お店に行かなくてもネットを使えば好きなものが家に届きます。どんどん便利な世の中になってきています。以前、校長室だよりで話をしたようにSNS（LINE、Instagram、Facebook、Twitter、YouTubeなど）は、使いようによっては便利で心も豊かになるものだと思いますが、使い方を間違えると人を傷つけてしまったり、個人情報を流失してしまったりと、まさしく「諸刃の剣」です。



今の世の中、人間が生み出した「諸刃の剣」はたくさんあります。ただし、例文にあるような原子力は誰でも扱えるというものではありません。そのことについてしっかり勉強して資格や免許などを取らなくては扱うことはできません。一方、SNSはどうでしょうか。スマホなどがあれば誰でも扱うことができます。だからこそ、みなさんに意識してほしいことがあります。それは、いかに素晴らしい道具や技術であ

っても、それを使うのは私たち人間だということです。使い方を間違えれば、それは人を傷つける凶器になってしまうということです（事実、原子力は安定した大量の電気を私たちにもたらしてくれますが、扱い方しだいで原子爆弾にもなります）。

「あなたは誰のために、何のために、SNSを使うのでしょうか？」

良いことと悪いことを判断し、良いことを行おうとする心（悪いことは行わないという心）をしっかり持っていなければ諸刃の剣であるSNSは使うべきではありません。

みなさんにしっかりと考えてほしいことなので宿題を出します。SNSを利用しているみなさんは、自分ログ（1・2年生）スクールライフ（3年生）に、赤字の問いに対する自分の考えを書いて明日、担任の先生に提出してください（SNSを使っていないというみなさんは校長室だよりの感想を書いてくれるとうれしいです）。